

# 「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		スポーツ振興事業費 [ふれあい市民運動会事業]						
予算科目	款 10	教育費	項 5	保健体育費	目 1	保健体育事業費	事業番号 3	
事業の種別		<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)						
担当部署・課長名		生涯学習（社会教育） 課		スポーツ推進 係		課長名	高田 匡章	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	1 - 5		
【施策名】 スポーツ・レクリエーションの促進					総合計画書 (ページ)	43		
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）				
	市民			人口（令和3年4月1日現在）				
	→							
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）				
	ふれあい市民運動会の参加者を増加させたい。			参加者数				
	→							
3 経費	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）				
	実行委員会において、下記の内容について協議し、運動会の準備を進めた。 ①参加者が増える競技種目の選定 ②体験コーナーや抽選会の実施方法 ③盛り上がるイベント団体の選出 ④その他運動会の運営に係る事項			実行委員会の開催回数				
	→							
		単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
			平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標	
対象指標	①の数値	人	85,337	85,266	85,294			
成果指標	②の数値	人	0（中止）	0（中止）	0（中止）			
目 標	②の目標値	人	2,206	2,206	2,206			
	目標値設定の考え方 前回の参加者数を上回ることを目標とする。							
活動指標	③の数値	回	9	5	2			
3 経費	事業費（実績）		円	1,715,177	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、 8,250,000円 時間単価は、 4,200円 で計算してください。 【算出根拠】 令和2年度決算数値（退職手当組合負担金、共済費も含む。）	
	財源	一般財源	円	572,177	0	0		
		特定財源（国・都・他）	円	1,143,000	0	0		
		（うち受益者負担）	円		0	0		
	人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人	0.8	0.4	0.2		
		所要人数(再任用)	人					
職員人件費(再任用以外)		円	6,648,000	6,704,000	1,650,000			
職員人件費(再任用)		円						
事業費+人件費		円	8,363,177	6,704,000	1,650,000			
4 環境変化等	(1) 開始年度		S45 年度					
	(2) 環境の変化 ふれあい市民運動会は、スポーツ・レクリエーションを通じて地域コミュニティを広げるとともに、健康増進と相互交流を図ることを目的としていたが、近年の自治会加入率の減少、高齢化等により、年々参加者が減少傾向となっている。自治会以外の参加者を増やすことや、体験コーナーを設ける等、競技内容だけでなく参加形態を工夫することで、直近（平成29年度）の運動会では2,200人を超える参加者があった。 令和2年度及び3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、中止となった。 全庁的な事務事業の見直しに伴い、令和4年度のふれあい市民運動会は事業の縮小が決定し、これに伴い予算額も減額となった。							

